

## 「心に残る文化財子ども塾」活動の様子～江津市立江津東小学校～

### 1. 活動の概要

令和7年7月11日（金）、江津市立江津東小学校で「心に残る文化財子ども塾」を開催しました。活動は「古代人の生活に触れてみよう」というテーマで、古代衣装に身を包んで様々な体験をおこないました。

まず、学校周辺の遺跡について紹介し、実際の遺跡から出た土器などに触れました。次に埴輪作り体験をおこないました。小さな埴輪でも粘土を上手にドーム状に整えるのが難しく、古代人の技術の高さを実感できたと思います。その後、火起こし体験と実際に起こした火での古代食体験（古代米炊飯）に移りました。ここでは学校近くの島根県立自然の家の方にご協力をいただきました。現代のお米との違いを感じることができました。また、火を起こすことの難しさを知ってもらえたと思います。さいごに、体育館で大仏パネル作りをしました。奈良の東大寺にある大仏を、パネルを並べて実物大で作ってもらった体験です。大仏パネル作りをおこなった聖武天皇の想いや大仏の迫力を感じてもらえたと思います。

1日を通して、様々な勉強や体験をおこない、当時の人々の生活の様子を広く体験してもらうことができました。また、地元で貴重な遺跡があることを知ってもらったきっかけを作ることができたと思います。

### 2. 活動の様子



古代衣装で弥生人になりきろう！



江津市内出土の実物資料に触れてみよう！



学校周辺の遺跡について勉強



埴輪作りを体験



火起こし



自分たちで起こした火でお米を炊く



みんなで古代米を食する



大仏パネル

### 3. 子ども塾を終えて

#### ① 児童の皆さんから

- ・土器に触れたことが心に残りました。
- ・火起こしと米を炊くことが心に残りました。
- ・狩りをしたいです！
- ・もっと埴輪を作りたい。
- ・次は縄文土器を作る体験をしたいです。
- ・古代人が狩りの時に持っている槍みたいなものを作りたい。

#### ② 担任の先生から

- ・いつもの一日から抜け出して、心に残る体験ができました。

#### ③ 埋文センターから

- ・1日で多くの体験をおこなう内容でしたが、色々な方の協力により成功させることができました
- ・アンケートでは、1日中活動したにもかかわらず、児童の約半数が「短かった」と回答しており、それだけ楽しいと感じてくれたのだと実感しました